

NPO 法人アクションポート横浜

学生と地域をつなぐ NPO インターンシップを応援してください

NPO インターンシップは、学生が社会課題を解決する組織（NPO）の一員として、地域貢献に向き合うプログラムです。活動先は「福祉」「国際協力」など、多様な NPO から選びます。NPO インターンシップを経験することにより、学生にとっては大学から企業に続く直線では得られない、地域や人びとへの視点が生まれます。NPO は NPO で活動する人材を見つけ育成する機会にもなり、地域にとっては若者と地域をつなぐ場ともなります。

インターンシップのプログラムは？



Step 1

NPO と学生のお見合い会
参加学生と受け入れ団体の方々が直接話す場です。様々な団体を見て、活動する団体を選びます。



Step 2

事前研修会
活動するに当たって、インターンシップに必要な基礎知識を学ぶ研修会を実施。参加学生同士の交流も深まります。



Step 3

志望先の調整 & 面接
志望団体が決まったら面接でマッチング！活動期間や内容について具体的に打ち合わせます。



Step 4

活動体験
短期（10日間）・長期（6か月間）、各団体に分かれ活動を始めます。活動中には他団体へ行った学生同士の交流会も開催。



Step 5

終了式・成果報告会
活動してきたことを振り返り、活動内容を共有します。最後には終了証書を受け取りプログラムは終了です。



インターン体験談

インターンシップでは、幅広い世代・立場の人と共に活動ができました。そのため、様々な考え方を学ぶことができ、どんな活動も楽しめるよう考え方を工夫できる人になりたいと思いました。悩むこともあります。頼れる仲間がいて、私にとっての横浜が、「遊びに行く街」から仲間がいる「帰ってくる街」に変わりました。これからも、より多くの学生に NPO インターンシップを通して、地域を自分の街と思える経験をしてほしいと思います。
(東洋英和女学院大学 4 年福井涼子 2016 年度インターン生)



なるほど！ NPO インターン やったことない経験をしてみたい

- 1位 今までやったことのない経験をしたい
- 2位 自分に自信の持てる体験がしたい
- 3位 人の役に立ちたい
- 4位 大学生活（特に夏休み）を有意義に過ごしたい
- 5位 働くことを体験したい
- 6位 地域活性化やまちづくりに関心がある

事業指定助成プログラム

「エラベル」

目標金額 60万円

インターンシップ運営費・
報告書作成費用等に活用
させていただきます。

寄付方法

- ①寄付申込書を財団に送る（領収書送付に必要）
- ②寄付方法（郵貯・銀行・クレジット・現金）を選ぶ
- ③郵貯・銀行のアクションポート 寄付専用口座に振り込む場合
郵貯口座 00220-6-102971
銀行口座 中央労働金庫 新横浜支店 普通預金 109570
口座名義人 ザイ) カナガワイキキシミンキン
電話 045-620-9044
- ④クレジットの場合 QR コードで財団ホームページエラベル画面へ
- ⑤現金の場合 現金書留で財団へ送付、あるいは団体関係者に手渡し



団体情報

住所：横浜市中区山下町 94 番地
横浜中華街パーキング協同組合内
代表理事：昌子住江
設立：2008 年 9 月 Tel/fax：045-662-4395
メール：info@actionport-yokohama.org
HP:http://actionport-yokohama.org/



活動への思い 若者の地域活動への参加促進は県内各 NPO の課題です。エラベルをきっかけに、インターン事業の継続で NPO、企業、大学、行政等、異なる性格の組織が対等に集い連携できる場、ネットワーク、参加と協力体制をつくります。
(理事：高城芳之：2011 年キララ賞受賞者)

